

京都女子大学大学院文学研究科

# 研究紀要

史学編

第22号

令和5年

京都女子大学

京都女子大学大学院文学研究科

研究紀要

史学編

第二十二号

二〇二三年

京都女子大学

# HISTORICAL STUDIES

Journal of the Graduate School  
KYOTO WOMEN'S UNIVERSITY

NO.22

## Contents

### Note

Rough Sketch of "Jingi" 陣儀 or Conference at Corridor  
TSUGEI Yukio (1)

### Document

Translation and Annotation of "Nihon Montoku Tenno Jitsuroku  
(日本文徳天皇実録 Veritable Records of Emperor Montoku of  
Japan)" (vol.6)  
TSUGEI Yukio (25)  
KIMOTO Hisako  
NAKAMURA Midori  
HAYASHIBARA Yumiko

Reading *Yijianzhi* 夷堅志 by Hong Mai 洪邁 of Southern Song 南宋 as  
a Historical Source Material (7)  
FUJIMOTO Takeshi (67)  
UMEMURA Naoki  
SUE Takashi

Diary of KENRYOU, Jissou-bou, Yoshimine-temple "善峯寺実相坊  
賢良日次"  
MORI Yoshikazu (93)

A Japanese Translation of Zayn al-Dīn al-Ma'barī al-Malībārī's *Tuhfat  
al-muḡāhidīn fī ba'ḍ aḥwāl al-Purtukāliyyīn* (8)  
TANIGUCHI Junichi (1)

Miscellaneous Records ..... (167)

2023

Kyoto, Japan

# 目次

【研究ノート】	
陣儀粗考	告井幸男
陣儀粗考	1
【訳注】	
訳注日本文徳天皇実録（六）	告井幸男・木本久子・中村みどり・林原由美子
南宋・洪邁『夷堅志』の史的研究活用に向けて（七）	藤本猛・梅村尚樹・須江隆
ザイン・アッデイーン・マアバリー・マリーバリー著	67
『ポルトガル人の状況に関するジハード戦士の贈り物』訳注（八）	谷口淳一
『ポルトガル人の状況に関するジハード戦士の贈り物』訳注（八）	1
【史料紹介】	
「善峯寺実相坊賢良日次」―元禄五年十一月から同七年十二月―	母利美和
「善峯寺実相坊賢良日次」―元禄五年十一月から同七年十二月―	93
【彙報】	
【彙報】	167

彙報

二〇二二年度 修士論文題目

岡本 渚 鎌倉後期から南北朝期における法家中原氏の

動向

宗村 花恋 上田藩松平家における人事管理と足輕の藩官

僚的特質

森近 天音 ヘレニズム期テュロスの文化と社会

——ギリシア化の問題を中心に——

二〇二二年度 大学院行事

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は以下の行事の開催を見合わせた。

大学院歓送迎会

また、参加希望者不在のため、左記の行事を不開催とした。

秋期例会

卒業論文発表会

四月二十七・二十八日

明と琉球関係研究―万暦中盤の琉球冊封請求活動を中心に

M1 鞠 爾雅

明和六年尼崎藩領上知による支配機構の変化とその影響

——大庄屋組の改編を中心に——

M1 高野 那菜

宇都宮藩による山稜修補建白の再検討

M1 田口 和希

戊辰戦争期における桑名藩主戦派の動向

——会津から箱館降伏まで——

M1 藤田 悠

## 春期例会

七月十五日

一五―一七世紀のフランス・スイス国境地域における魔女  
裁判  
D1 竹澤 美桜

## 修士論文中間発表会

十一月十日

鎌倉後期から南北朝期における法家中原氏の家流形成

――訴訟への関与を中心に――

M2 岡本 渚

信濃国上田藩松平家における足輕の職掌と昇進システム

M2 宗村 花恋

ヘレニズム時代におけるフェニキア諸都市

M2 森近 天音

『京都女子大学大学院文学研究科紀要―史学編』掲載  
論文・資料等の京都女子大学学術情報リポジトリへの登  
録と公開申請について

京都女子大学では、二〇一三年度より、学内の学術研  
究成果物を電子的に収集・保存して学内外に無償で公開  
し、広く社会に提供することを目的とした「京都女子大  
学学術情報リポジトリ（京女AIR）」の運用を開始し  
ました。それにともない、『京都女子大学大学院文学研  
究科紀要―史学編』におきましても、執筆者全員に対し、  
あらかじめ同紀要掲載論文・資料等のリポジトリへの登  
録と公開への申請をお願いしております。この登録と公  
開申請の手続きは、公開に必要な複製権と公衆送信権の  
許諾をお願いするもので、著作権の譲渡をお願いするも  
のではありません。

今後、本紀要に投稿される方のご理解とご協力をお願  
いします。

## 編集後記

『京都女子大学大学院文学研究科研究紀要—史学編』第二十二号をお届けします。本号には、訳注三点、翻刻一点の計四点を掲載いたしました。寄稿者の皆様にお礼申し上げます。

二〇二三年度の本学大学院文学研究科史学専攻の現況を報告いたします。本年度の新入生は、博士前期課程四名（日本史三名、東洋史一名）、博士後期課程七名（西洋史）の計五名です。この五名を含む、博士前期課程七名（日本史五名、東洋史一名、西洋史一名）、博士後期課程三名（日本史二名、西洋史二名）、特別研修者一名（日本史）の計十一名が在籍しています。

例年に比して在籍者数が減り、また、博士論文の提出もしばらくありません。コロナ後の復興を願うばかりです。

## 執筆者紹介

告井 幸男（つげい ゆきお）	本学教授
木本 久子（きもと ひさこ）	関西学院大学非常勤講師
中村 みどり（なかむら みどり）	本学非常勤講師
林原 由美子（はやしばら ゆみこ）	本学大学院元特別研修者
藤本 猛（ふじもと たけし）	本学准教授
母利 美和（もり よしかず）	本学教授
谷口 淳一（たにぐち じゅんいち）	本学教授 (掲載順)

京都女子大学大学院  
文学研究科研究紀要  
史学編 第二十二号

二〇二三年（令和五年）三月一五日発行

編集  
京都女子大学大学院文学研究科  
史学専攻（博士後期課程）

発行  
京都女子大学

〒六〇五―八五〇―一

京都市東山区今熊野北日吉町三五

電話 〇七五―五三一―七〇五一（代表）

印刷・製本  
株式会社 昭英社

〒六〇〇―八二一九

京都市下京区五条通河原町西入ル

電話 〇七五―三五一―一八一―（代表）